

2004 年のウェブ利用は、「ブログ」「プロドラ」「ベースボール」の 3B が牽引 メガポータルやショッピングサイトも高い成長率を維持

～「Nielsen//NetRatings」2004 年 11 月の月間インターネット利用動向調査結果を発表～

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼最高執行責任者:萩原雅之)は、2004 年 11 月度のインターネット利用動向情報サービスの調査結果、および過去 1 年間のデータによる 2004 年のネット利用行動の特徴と動向をまとめました。

それによると、11 月もブログサイトや韓国関連サイトが引き続き利用者数を伸ばしています。この 1 年間に、「ココログ」、「エキサイトブログ」、「JUGEM(じゅげむ)」など多くのブログサイトが初登場しいずれもハイペースで訪問者が増加しました。また今年の韓流ブームを反映して、「朝鮮日報」、「ハンゲーム」、「ペ・ヨンジュン公式サイト」など韓国関連サイトの利用者が急増したほか、「冬のソナタ」をはじめとする韓国ドラマを牽引役として、動画ポータル「All」などが人気となり、ブロードバンド環境で韓国ドラマを日常感覚で楽しむ「プロドラ族」の存在が注目されました。

一方、プロ野球参入表明で知名度が急上昇したライブドアのポータルサイトや「ライブドアブログ」は、各カテゴリー内で競争を大きくかわる伸び率を獲得したほか、ライブドアと共に新規参入で話題をあつめた楽天の「楽天市場」もこの 1 年で訪問者数は前年同月で 49%増加、約 1500 万人となりました。主要ポータルやショッピングサイトも概して好調で、特に「goo」が前年同月比 60%増、「アマゾン」が 47%増、「グーグル」が 73%増となっているのが目立ちます。

表1 主要なポータル・EC・コミュニティサイトの伸び率

(単位:千人)

ドメイン名	カテゴリー	2003年 11月	2004年 11月	伸び率
yahoo.co.jp	ヤフー (ポータル)	22,759	29,633	30%
nifty.com	ニフティ (ISP)	13,875	16,659	20%
infoseek.co.jp	インフォseek (ポータル)	11,997	15,377	28%
rakuten.co.jp	楽天市場 (ショッピング)	10,074	14,968	49%
msn.co.jp	MSN (ポータル)	10,467	14,241	36%
goo.ne.jp	goo (ポータル)	6,889	11,021	60%
amazon.co.jp	アマゾン (ショッピング)	7,421	10,901	47%
google.co.jp	グーグル (検索)	4,606	7,981	73%
excite.co.jp	エキサイト (ポータル)	5,479	7,512	37%
2ch.net	2ちゃんねる (コミュニティ)	5,256	7,014	33%

(家庭からのPCによるアクセス)

表2 この1年間の伸び率が高かった主なサイト

(単位:千人)

ドメイン名	ウェブサイト名	2003年 11月	2004年 11月	伸び率
wikipedia.org	ウィキペディア (オンライン百科事典)	283	2,058	626%
livedoor.com	ライブドア (ポータル)	692	3,824	453%
allcinema.net	オールシネマ・オンライン (映画情報)	155	828	435%
dhc.co.jp	DHC (化粧品通販)	287	971	238%
aii.co.jp	AII (動画ポータル)	162	547	237%
hatena.ne.jp	はてな (人知検索、ブログ等)	1,598	4,847	203%
apple.com	アップル・コンピュータ (iPod通販等)	540	1,563	189%
chosun.com	朝鮮日報 (ニュース)	431	1,117	159%
esbooks.co.jp	ESブックス (書籍販売)	529	1,218	130%
hangame.co.jp	ハンゲーム (オンラインゲーム)	767	1,451	89%

(家庭からのPCによるアクセス)

表3 この1年で初登場し、現在の利用者数が多い主なサイト(単位:千人)

ドメイン名	ウェブサイト名	2004年11月 利用者数
livedoor.jp	ライブドアブログ	7,385
exblog.jp	エキサイトブログ	2,819
jugem.jp	JUGEM (ブログ)	2,609
cocolog-nifty.com	ココログ (ブログ)	2,452
seesaa.net	Seesaa ブログ	1,402
ecnavi.jp	ECナビ (価格比較)	1,350
yaplog.jp	ヤプログ (ブログ)	1,121
9199.jp	クイック (一括検索)	1,095
okweb.jp	OKウェブ (Q & Aコミュニティ)	888
yongjoon.jp	ペ・ヨンジュン公式サイト	626

(家庭からのPCによるアクセス)

弊社代表取締役社長兼チーフアナリストの萩原雅之は、「昨年はデータにあがってくるブログサービスは数えるくらいしかありませんでしたが、今年初登場したドメインの利用者数ランキング上位がブログのドメインで占められ、ブログコンテンツのパワーが目立った1年でした。今年韓国ドラマで弾みがついたブロードバンドコンテンツ配信についても、来年本格化する有料音楽配信サービスや楽天及びソフトバンクが計画しているプロ野球中継サービスなどによって、来年は利用者数が一気に増えそうです。」とコメントしています。

インターネット利用動向調査は、Nielsen//NetRatings が契約顧客に対して提供しているインターネット利用動向情報サービス(NetView AMS)のデータを基にしており、毎週、毎月ウェブサイト/バナー広告のユニーク・オーディエンス(PCによる自宅からのアクセスで、当該期間に1回以上、そのプロパティやドメインのサイトやバナー広告を訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)などをレポートしています。日本におけるNielsen//NetRatingsの調査パネルは、株式会社ビデオリサーチインタラクティブ社との共同運営パネル事務局である「ビデオリサーチインタラクティブ・ネットレイティングス事務

局」にて募集・運営されており、日本全国の一般家庭を対象にRDD方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表性のある調査パネルです。NetView AMS は、この調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

Nielsen//NetRatings の統計調査は、全世界にてリアルタイムのインターネット利用動向情報および広告出稿状況情報の収集と提供を行っているインターネット・オーディエンス・メジャメントの世界標準で、世界のインターネット・ユーセージの 70 パーセントをカバーしています。米国ネットレイティングス社(NASDAQ:NTRT <http://www.netratings.com/>)は、1997 年に創立されました。現在、米国ネットレイティングス社ではインターネット利用動向情報 NetView Audience Measurement の他、オンライン広告出稿状況調査 AdRelevance 及び LemonAd、インターネットユーザーのライフスタイル・属性別ブランド嗜好調査@Plan、インターネットリーチ & フリケンシー・プランニングツール WebRF、大規模マーケティング情報収集パネルである MegaPanel、ウェブサイト利用状況全数調査 SiteCensus、オンライン広告全数調査 AdIntelligence などの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のインターネット・ビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、E コマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングス株式会社は米国ネットレイティングス社との合併会社として1999年5月に設立されました。Nielsen//NetRatings のサービス概要及びネットレイティングス株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

会社名	ネットレイティングス株式会社
英文社名	NetRatings Japan Inc.
本社所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-25-18 渋谷ガーデンフロント10階
資本金	4億346万円
設立	1999年5月
代表者	代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ) 代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)
主要株主	NetRatings Inc. (U.S.A)、 トランス・コスモス株式会社、 株式会社電通ドットコム

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎
電話:(03)4363-4200